平成24年度 公共事業再評価調書

1. 再評価調書

事業主体

(区分) 国補・県単

山梨県

| 事業名 | 砂防事業[通 | 常砂防事業(国補)] | 事業箇所 | 南アルプス市芦安 | 安通 |
|------|-----------|------------|------|----------|----|
| | 当初計画 | 現計画 | 今回 |]見直し予定 | ⑤再 |
| 計画期間 | H14年~H28年 | _ | | _ | び |
| 総事業費 | 923百万円 | _ | | _ | |

(1) 事業の概要

①事業目的及び効果

当箇所は、南アルプスを流域とする面積A=29.37km、河床勾配1/10の 非常に急流な渓流であり、昭和57年及び昭和58年の災害時には、下流扇 状地に大規模な土石流被害が発生している。また、当該流域は糸魚川一静岡 構造線断層帯の影響下でもあるため、地形が急峻でかつ非常に脆弱である。 特に近年では、台風シーズンのみならず、突発的な集中豪雨においても大規 模な山腹崩壊や渓岸の縦断侵食が絶え間なく発生しており、このまま荒廃が 進むと下流域の人家、県道、橋梁、公共施設などへ甚大な土石流災害を及ぼ すことが想定される。このため、砂防堰堤等の整備を進めてきたが、崩壊が 発生している箇所に山腹工を計画し土砂の発生源対策を行い、地域住民の安 全と安心を図る必要がある。

②事業概要

山腹工 A=3.55ha

③全体計画

| I . 0/_ — | | |
|------------------|------------------|---------------------|
| ∐腹工 A=1. 39ha | 山腹工 A=0. 54ha | 山腹工 A=1. 62ha |
| 573百万円 | 70百万円 | 280百万円 |
| | | A=1. 39ha A=0. 54ha |

4特記事項

なし

⑤再評価時の評価状況

なし

(2) 評価項目 [事業を巡る社会経済情勢等の変化]

地区名 桐の木沢

①地域・住民の意向状況

特に昭和57年と58年には、河川が氾濫し埋塞する大規模の土石流災害 が発生した。また近年でも台風時期のたびに多量の土砂が流下するため、地 元では土砂災害発生源対策を熱望し、早期の整備を期待している。

②産業・経済情勢

なし

③国等の方針変更

④上位計画・関連事業計画等の変更

なし

⑤自然環境条件等の変化

なし

⑥その他

なし

(3) 評価項目 [再評価時点の費用対効果分析]

- 事業採択時計画における事業全体B/C(14年度) 未算出
- ・再評価時計画における事業全体B/C(24年度) 便益(B)/費用(C)=1.50>1.0 1,524百万円/1,014百万円=1.50

2. 再評価調書

(4)評価項目[事業の進捗状況及び見込み]

①計画変更等の概要

なし

⑥今後の事業の進捗の見込み

⑦事業計画の変更の見込み・可能性

⑤今後の事業執行上の問題点

なし

予定どおり平成28年度完了見込みである。

②施行済みの事業内容

全体計画のとおり

③進捗率

| | | 平成14年度 | 平成15年度 | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 |
|---|---|--------|--------|--------|--------|--------|
| 計 | 曲 | 2.1 | 5.5 | 9.0 | 12.4 | 17.2 |
| 実 | 績 | 2.1 | 5.2 | 9.0 | 12.2 | 17.2 |

| | | | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 |
|---|---|---|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 計 | 匣 | 23.3 | 33.4 | 46.9 | 54.5 | 62.1 |
| r | 実 | 績 | 23.5 | 33.2 | 46.5 | 54.3 | 61.6 |

| | | | *平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|---|---|---|---------|--------|--------|--------|--------|
| | 計 | 匣 | 69.7 | 77.2 | 84.8 | 92.4 | 100.0 |
| Ī | 実 | 績 | 69.2 | | | | |

*: 再評価年度 H24年度の実績は見込み 算出方法: 計画事業費/総事業費×100

④事業の進捗が順調でない理由

計画のとおり進捗。

(5) 評価項目 [コスト縮減の可能性]

なし

なし

(6) 評価項目 [代替案立案の可能性]

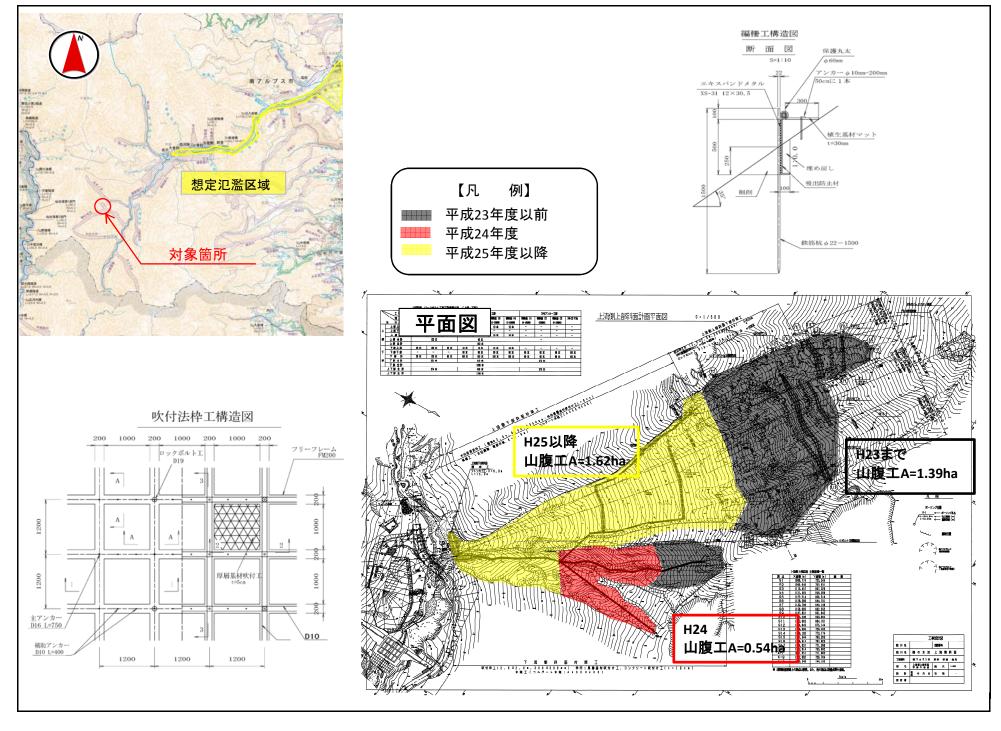
なし

(7) 所管部の今後の方針 継続 見直し継続・その他(

(理由)

土石流災害を未然に防止するため、計画のとおり事業を継続する。

3. 添付資料シート(1)







【保全対象】

1

芦安保育所

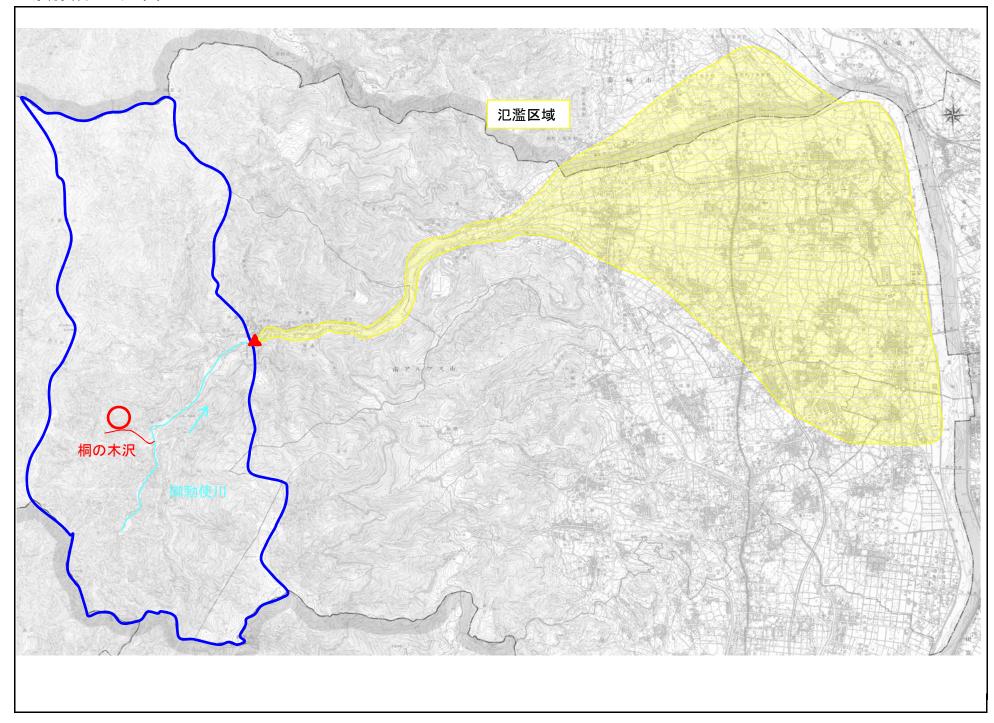


2

芦安中学校ほか



県道甲斐芦安線 (第二次緊急輸送道路)



下流域の被災状況(S57年災害)







